

山口県景気動向指数 令和2年5月分の概要

1 5月のCI(平成27年=100)は、先行指数:66.6、一致指数:70.8、遅行指数:108.9となった。

(1) 先行指数:3.8ポイント下降

先行指数は、前月と比較して3.8ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は6.07ポイント下降し、8か月連続の下降、7か月後方移動平均は3.23ポイント下降し、13か月連続の下降となった。

(2) 一致指数:6.2ポイント下降

一致指数は、前月と比較して6.2ポイント下降し、8か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は4.73ポイント下降し、17か月連続の下降、7か月後方移動平均は3.53ポイント下降し、15か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:1.7ポイント上昇

遅行指数は、前月と比較して1.7ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.07ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は0.03ポイント下降し、2か月連続の下降となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、悪化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
		C3:有効求人倍率(除く学卒)	-1.53
		C5:輸入通関実績	-1.51
		C1:所定外労働時間指数(製造業)	-1.43
		C4:鉱工業生産指数	-1.40
		C2:雇用保険受給者実人員	-0.38

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

